

春を告げる鮮やかな黄色い花。

< 植物名 >

カレンドウラ

金盞花

黄

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

水はけがよく、保水性が高い用土を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇、切花

学名 *Calendula officinalis*

英名 pot marigold

属名 キンセンカ

科名 キク

性状(分類) 1年草

原産地 南ヨーロッパ

花の色 黄

開花期 春

購入時期

草丈 40～60 cm

ID 444

季節 春

JFコード 31145



冬越しと置き場所

日当たりを好む。戸外の日当たりの良い場所に置く。酸性の土壌では育たないので、石灰をすき込み中和させる。

その他の解説

窒素分が多すぎると、茎が倒れたり病害にかかりやすくなるので肥料を与える際には注意が必要。アブラムシなどがつきやすいので、見つけたら歯ブラシなどで掻き落とす。暖地では、早まき栽培で冬の切花にも出来る。

特徴1

鮮やかな黄色の花は、古くから花壇の花や切花として用いられている。土の表面が乾いたら適度な水やりを。水はけがよく、保水性が高い用土を好む。

特徴2

葉柄の先につく頭花は鮮やかなオレンジ、または黄色で、夜は閉じる性質。春を告げる花の1つで、南ヨーロッパ原産の1年草。学名のカレンドウラは、ラテン語のカレンドラ(カレンダーと語源は同じ)に由来する。古くから、花壇や切花として、また薬用としても用いられて来た。